

マンガで
知る

アスリートを支えるスポーツ科学

日本代表選手団の 活躍を支えた JSC村外サポート 拠点ってなに？

HP JAPAN HIGH PERFORMANCE CENTER
SC
ハイパフォーマンス スポーツ



すごかったよね！

竹内 英里

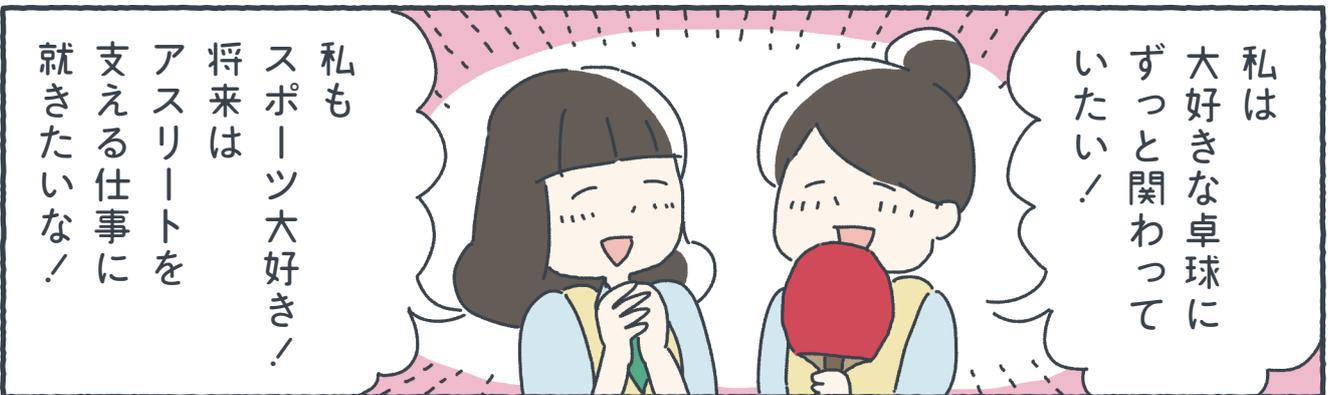
西が丘高校 吹奏楽部



オリンピックの
卓球決勝は燃えたなー！
今日の部活、
力が入っちゃった！

伊東 みお

西が丘高校 卓球部



私も
スポーツ大好き！
将来は
アスリートを
支える仕事に
就きたいな！

私は
大好きな卓球に
ずっと関わって
いたい！



初めまして田中さん

君たちは
スポーツが
大好き
なんだね？

そして、
将来スポーツに
携わる仕事が
したいと思っ
てるんだね？

田中さん

JSC 職員



でもスポーツの世界って、
どんな仕事があるのかな…？



田中さんは
どのような
仕事を
されているん
ですか？



アスリートを支える
仕事は監督やコーチ
だけではないんだよ。



それは
頼もしい!!

は、はい...



くわしく
教えて
ください!

だ



えっ！
オリンピックの
仕事をしてるん
ですか!?

最近では、
東京2020
夏季オリンピック・
パラリンピックで
日本代表選手団の
村外サポート拠点の
運営していたんだよ。

**ハイパフォーマンス
スポーツセンター
(HPSC)**

「国立スポーツ科学センター (JISS)」と
「味の素ナショナルトレーニングセン
ター (NTC)」の機能を一体的に捉えた
ハイパフォーマンススポーツの中核機関

国立スポーツ科学センター (JISS)

味の素ナショナルトレーニングセンター (NTC)

JISSと隣接す
るエリアに屋内外
のトレーニング施
設「ナショナルト
レーニンングセン
ター」があります。

私が所属する日本ス
ポーツ振興センター
(JSSC)は国立競技場の管
理運営、スポーツ振興くじの販
売のほか、災害共済給付や学
校安全業務を行っています。
また、ハイパフォーマンスス
ポーツセンター (HPSC) の
管理運営をしており、普段か
ら多くのアスリートが練習に
励んでいるんだよ。

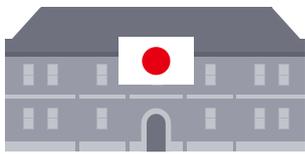
分かりました。
具体的な仕事
内容の前に、私が
所属する機関を
説明します。

やったー!

すごい!!



選手村



村外拠点

※
村外サポート拠点は、
オリンピック・パラリンピック
のような国際舞台において
選手が最終準備を行うための
拠点です。



スポーツ科学研究施設

- 生理学実験室
- 生化学実験室
- 映像編集室
- 体力科学実験室
- 陸上競技実験場を含む全7施設

スポーツメディカルセンター施設

- 診療室
- 臨床検査室
- 薬剤室
- 栄養相談室
- カウンセリング室
- を含む全11施設

J-ISSには、スポーツ科学の研究や支援から、
医療や心理・栄養・トレーニング・映像といった、
さまざまな分野の専門家が所属しています。



アスリートにとって村外サポ
ート拠点は、世界のどこにいても
J-ISSが蓄積してきた知見に
基づくサポートを得られる場所
です。
海外でも日本にいるのと
同じようなトレーニングが
できるんですね。



村外サポート拠点は、2012年
のロンドンオリンピックに本格
導入しました。北京2022大会
で6回目となる取り組みです。



村外サポートの役割



コンディショニングとは

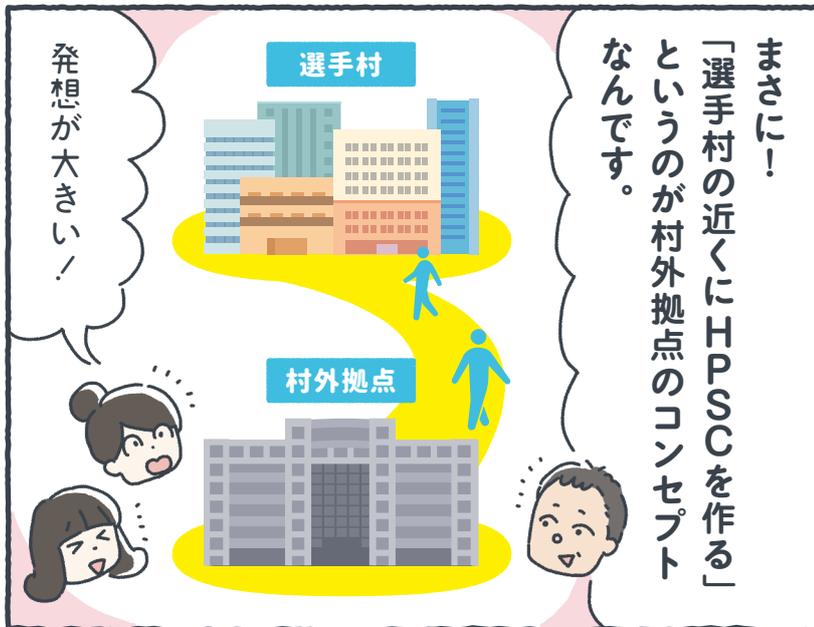
アスリートの運動パフォーマンスを最高の状態に高める
ため、精神面、肉体面、健康面など多角的な調整をすること。

どこにいても困ったときに頼
れるスタッフさんがそばにい
てくれる。アスリートにとっ
て、村外サポート拠点は心強
い存在ですね。



気候や食事、言葉の違いから生
まれる心理面の不安をサポート
したり、ウェイトトレーニング
やマッサージなど肉体面での
サポートをしたりと、選手の
コンディショニングを総合的に
サポートします。





発想が大きい！

まさに！
「選手村の近くにHPSCを作る」
というのが村外拠点のコンセプト
なんです。



でも、海外で
アスリートを
サポート
するって…
まるでHPSC
の海外支所
みたいだね。



気になる！

もちろん、大変な
ことも多いのですが
アスリートや
コーチを始めとした
利用者の感謝の声を
聞くのが疲れが
吹っ飛びますよ。
ここで利用者の声を
すこし紹介しますね。

選手

ここで交代浴(炭酸泉)をする1時間が至福のひとつです！

コーチ

早朝や深夜など、競技時間にあわせた利用ができたので、いい準備ができました。ありがとうございました！

アスリート

コンディショニングに必要な物だけでも、選手村にないものがあつたので助かりました。



オリンピック出場の時、土地勘もなく、緊張と不安でいっぱいだったのですが、村外サポート拠点に行くと、いつもお世話になっている療法士さんのケアを受けられたり、使い慣れている機材でコンディショニングを整えることができたのでとても安心できました。そこで緊張がほぐれたことが、本番でのいいパフォーマンスに繋がった要因の一つと言っても過言ではありません。



リラックスして
パフォーマンスを
発揮できる
環境を作る…
オリンピック
大会の熱狂や
感動のうらには、
アスリートや
コーチを
支えるスタッフ
さんのサポートが
あったんですね！



アスリートが競技に集中できる
場を設計して、スポーツ現場の
最前線で多方面から選手を
サポートするのが私たちの
仕事です。



東京オリンピック・
パラリンピックでも
J-ISSが蓄積してきた
知見を最大限に活かし、
選手・スタッフをはじめ
多くの関係者に活用して
いただきました。

同じゴールを
目指して
いろんな分野
のプロが集結
するのって
かっこいい！

ねー！
東京2020大会の
オリンピックでは史上
最多の58個、東京2020
大会のパラリンピックでは
51個取ったんだよね。



将来はスポーツの
世界を盛り上げ、
夢や感動を伝える
仕事に就きたいなあ

わたしはアスリートの
勝利に貢献できる
スポーツトレーナーを
目指す！



どうかな。
スポーツを仕事にする
イメージがわきましたか？

はい！
田中さんのような
トップアスリートを支援する
プロフェッショナルに
憧れます！